

Tokyo ヘルスケアサポーター養成講座を開催しました

2019年12月14日（土）、14時から、ベルサール神田で、「女性のこころとからだ～それぞれのライフステージから」をテーマに、当院女性総合外来医師、産婦人科医師が「女性のからだ～性差医療」「妊娠・出産について」「女性特有のがんについて」「こころの健康～更年期とそれ以降」について講演しました。

「Tokyo ヘルスケアサポーター養成講座」とは、一般の人に病気の予防や健康等に関する知識を身に付けてもらい、家族や周囲の人、地域の健康づくりに繋げることを目的とし、病院経営本部が推進し、今回が3回目です。女性医療をテーマにした今回の講座には、女性を中心に269人の参加があり、18時近くまで熱心に聴講し、質問されていました。

当院は女性医療に力を入れており、2003年都立病院初の「女性専用外来」を開設してきましたが、この度リニューアルし、2019年10月から「女性総合外来」を開設。「女性医療コンシェルジュ」を配置し、従来の女性外科外来、母性内科外来等の女性特有の症状、疾病を対象とした各外来を統括し「女性生涯医療外来」として「女性医療コンシェルジュ」が女性医療の窓口となり、ワンストップで対応する体制を構築しました。

当院の女性医療は、地域のレディースクリニックや保健所等の行政機関と密接に連携し、都立病院の女性医療をリードするべく、益々発展させていきたいと思っています。

院長 富山順治

【会場の様子】

